

「わが図書館ならではの本!!」

～ 奄美支部 奄美市住用公民館図書室 ～

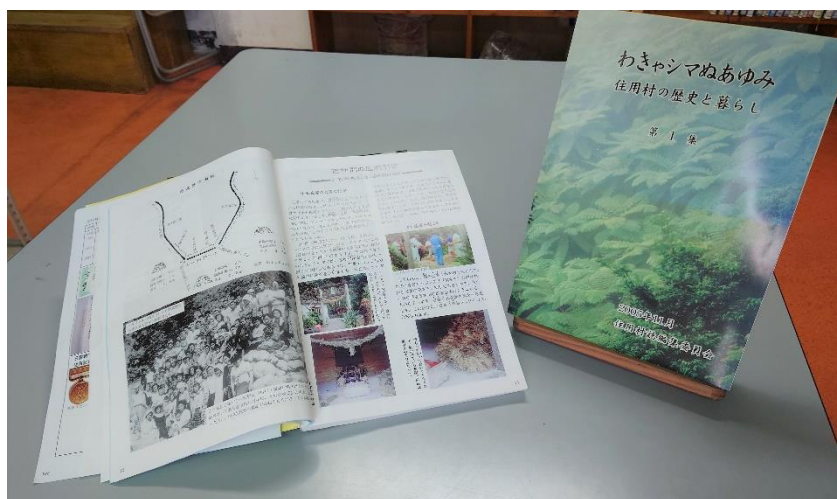
奄美市は平成18年の3市町村（旧名瀬市・旧笠利町・旧住用村）合併により誕生しました。令和3年7月26日に「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」が世界自然遺産に登録されており、奄美市住用町は稀少な動植物が多く生息することから、世界自然遺産のコアゾーンとされています。

今回紹介する本は、旧住用村の村誌である『わきゃシマぬあゆみ 住用村の歴史と暮らし』です。この本では同村の歴史と文化（暮らし）を二部構成で掲載しています。

第一部では各集落の行事や言い伝え、特産物等にまつわるお話がたくさん、写真や図とともに紹介されていて、先人たちがどのように自然と共生してきたか、その知恵と暮らしぶりを知ることができます。

第二部では行政分野ごとの年表及び資料がまとめられています。住用村の誕生前から本誌刊行（平成17年）までの自治体としての歩みが当時の貴重な写真を添えて掲載されています。

住用町を紹介する際には欠かせない1冊です。



- 書名 「わきゃシマぬあゆみ 住用村の歴史と暮らし 第1集」
- 編集/発行 住用村誌編集委員会
- 発行年月 平成17年11月